

## 身延小学校校歌作詞推薦

### 『<sup>かく</sup>覚 <sup>わか</sup>和歌子<sup>こ</sup>』



#### 詩人・作詞家

山梨生。早大一文卒。平原綾香、smap、新垣勉、夏川りみ、小泉今日子、沢田研二、クミコ、ムーンライダーズなどの作詞で、多くの作品を CD 化。NHK 全国学校音楽コンクール課題曲、校歌、合唱組曲等の作詞なども多く手がける。

92 年より国内外各地で自作詩朗読ライブを展開し『朗読するための物語詩』の独自分野で評価を受ける。

01 年『千と千尋の神隠し』主題歌『いつも何度でも(曲・歌唱/木村弓)』の作詞でレコード大賞金賞。08 年 3 月、企画・補作・監修した「星つむぎの歌」(平原綾香・歌)が土井隆男宇宙飛行士のウェイクアップコールとして大気圏外で使用される。

同年5月公開の写真映画『ヤーチャイカ』では、原作・脚本・監督(共同監督・谷川俊太郎)をつとめる。09 年舞台『届かなかったラブレター(主演/井上芳雄・クミコ / ルテアトル銀座)』の構成・演出を担当。

2012 年より震災ドキュメンタリー映画『きょうを守る(監督・菅野結花)』の米国各地の上映会に主題歌『ほしぞらとてのひらと(曲・丸尾めぐみ)』を届けて現地との交流を図る。

詩集『ゼロになるからだ』(徳間書店)、『海のような大人になる』(理論社)、エッセイ、自唱ソロ CD に『青空1号』(04 年ソニー)、『カルミン』(09 年 valb)、『ベジタル』(14 年 valb)、エッセイ、絵本など著作多数。米国ミドルベリー大学日本語学特別講師。詩作を軸足にマルチな活動を展開。

「いつも何度でも」 映画「千と千尋の神隠し」主題歌

作詞：覚 和歌子 作曲：木村 弓

呼んでいる 胸のどこか奥で  
いつも心躍る 夢を見たい

かなしみは 数えきれないけれど  
その向こうできっと あなたに会える

繰り返すあやまちの そのたび ひとつは  
ただ青い空の 青さを知る  
果てしなく 道は続いて見えるけれど  
この両手は 光を抱ける

さよならのときの 静かな胸  
ゼロになるからだが 耳をすませる

生きている不思議 死んでいく不思議  
花も風も街も みんなおなじ

呼んでいる 胸のどこか奥で  
いつも何度でも 夢を描こう

かなしみの数を 言い尽くすより  
同じくちびるで そっとうたおう

閉じていく思い出の そのなかにいつも  
忘れたくない ささやきを聞く  
こなごなに砕かれた 鏡の上にも  
新しい景色が 映される

はじまりの朝の 静かな窓  
ゼロになるからだ 充たされてゆけ

海の彼方には もう探さない  
輝くものは いつもここに  
わたしのなかに みつけられたから